

『長岡郷土史』原稿募集要項

令和五年五月二十七日改定

六 (投稿内容) 過去・現在を問わず、長岡地域にかかる歴史や地理、政治・経済・社会・文化・民俗・風俗などについての自由な論考や資料紹介とします。

一 (刊行予定) 『長岡郷土史』は長岡郷土史研究会が原則として年一回発行するものです。

二 (体裁) 判型B五判、縦書き、二八字×二五行×二段組(一四〇〇字)、基本版面縦二一・八cm×一四・七cm、文字の大きさは一〇・五ポイントです。紙数は一〇〇～二五〇ページを目処とします。

三 (編集方針) 長岡地域にかかる論考、資料紹介、本会の活動報告などを掲載し、郷土史に関心を持つ多くの人たちから読まれるように、わかりやすく見やすい編集を目指しています。

八 (図表・写真) 基本版面の大きさを考慮して作成してください (折込不可)。

九 (投稿手手続き) 紙数に制限があるため、投稿希望者はあらかじめ事務局に表題・執筆者名・ページ数を申し出てください。申し出のあつた投稿希望者には事務局から執筆要項を付しますので、それに従つて原稿を作成し、原稿は事務局に提出してください。

十 (原稿受付後の処理) 投稿原稿については編集委員会で事前に審査します。原稿の採否、掲載の順序などは編集委員会に一任ください。

十一 (校正) 執筆者の校正は再校までとさせていただきます。三校以降は事務局が行います。

十二 (締め切り) 第六十二号の締め切りは令和六年十二月末日です。

十三 (その他) 執筆者には刊行した『長岡郷土史』を一部寄はこの限りではありません。